世界史B近現代 27東アジアの分割(2)

1.日露戦争

1895年 ()1殺害事件=乙未事変→乙未義兵=初期義兵

日本公使三浦梧楼(1846~1926)ら⇒ロシアに接近して政権をにぎった明成皇后=**閔妃**(1851~95)を王宮で殺害 日清戦争後, 朝鮮で独立意識高揚

1897年国王高宗(位1863~1907)→皇帝に即位 国名→(

ロシア→義和団事件後も()3省から撤兵せず→朝鮮支配をねらう日本との対立

イギリス→日本に接近、1902年()4同盟**❖a**締結---中国と朝鮮における両国の利権を承認

日本→ロシアに対し「東三省での優越権を認める

┗日本の()5での優越権を認めるよう交渉→拒絶

◆a---互いに一カ国と交戦の場合は好意的中立を保ち、2カ国以上と交戦の場合に参戦する、とした。1905年第二次日 英同盟では交戦国が一カ国でも参戦することとした。

1904年 ()6戦争(1904~05) →朝鮮、満州の支配をめぐる戦争

- ・韓国の()7宣言を侵し、日本は軍隊を朝鮮全土に派遣。兵站基地化。
- ・戦後も駐兵続く→事実上の占領→軍事力の威圧。
- 2月4日 御前会議で開戦の決定。

8日 連合艦隊、韓国の仁川に陸軍部隊を上陸させ、中国の()8港=ロシア太平洋艦隊基地= 外でロシア艦隊を攻撃。日本は10日にロシアに宣戦布告。

)**9への総攻撃**。8月28日から。9月4日入城。日本側13万、ロシア側22万。 • (

死傷者日本23600人。ロシア17900人。→「消耗戦」

-)10への総攻撃。(8月から翌05年1月まで計三回) 指揮--第三軍司令官 乃木稀典 • (
 - ・第一回 8月19日、1万5000人の死傷者を出して失敗。 ・第二回 10月末、失敗。
 - ・第三回 11月26日から、コンクリートのロシア側堡塁への()11攻撃

→夥しい犠牲者を出して失敗。28日から港を見下ろせる()12高地

への攻撃。12月5日ようやく占領。動員兵力5万9千人、死傷者1万7千人。

1905年1月1日、旅順陥落。日本軍死傷者 計5万9千人。

-)13会戦 05年2~3月。3月7日奉天占領。兵力25万、死傷者7万人。
- ・日本海海戦 5月27日、北進するロシア(

)14艦隊の前面を横切りながら砲

撃、翌朝までに38隻中19隻撃沈、5隻捕獲。

日本 ----兵器、食料の補給難。戦費も底をつく。戦費17億円→国家予算の[15 年分。戦死者8万8千人。 ロシアでも第一革命(1905年1月22日)→講和の気運

アメリカ大統領**セオドア=ローズヴェルト**の斡旋→()**16条約**(9月5日)

_ロシア---敗戦国と認めず、()17拒否

┣日本の朝鮮に対する優越権

- 旅順・()18の租借権

├東清鉄道の長春・旅順口間=のちの**南**()**19鉄道**=の利権

)20の割譲

┗南(

日本とロシア→東三省の開放を要求するアメリカに対抗

1907年以降4回の()21協約→中国・朝鮮などでの相互の権益を擁護しあう。

2.韓国併合

1904年 第1次日韓協約 (8月22日)

- ・韓国政府は外交、財務に日本国政府の推薦する()22を置く。
- ・韓国政府は重要な外交について()23政府と協議する。

1905年 「竹島」を「無主地」として島根県に編入。(1月28日 = 日露戦争中)

1906年 第2次日韓協約 (11月17日)

・日本は韓国の()24を代行する。

・日本は韓国に()25を置く。外交に関する事項を管理。外交権と駐留軍指揮権を保持。

()26設置 初代統監[

・「財務整理」と称し、国有財産・王室財産を没収。

)28密便事件(4~7月) 1907年(

・高宗が八ーグ万国平和会議に密使を送り、日本の侵略を訴えた。

→高宗を退位させ(7月18日)、行政・司法の両権を奪い、軍隊も()29させた。

第3次日韓協約 (7月24日)

・韓国政府は立法、行政、官吏任免について、()30の同意、承認を得る。

)31**%b闘争**=反日武装抵抗の展開

◆b---儒教の義の精神により、外敵にたちむかう運動。日本軍や親日政権と戦った。

1907年 韓国軍解散の強制に服さない部隊が各地で蜂起=後期義兵

1909年 義兵闘争の指導者(

)**32¢**c(1879~1910)

→初代統監伊藤博文をハルビンで射殺。

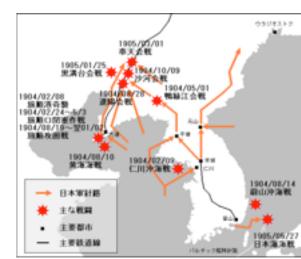
◆c---黄海道海洲の両班に生まれる。東学に反対しカトリックの洗礼をうける。1907年ウラジオストークに亡命 し大韓義軍結成。1910年旅順で死刑判決を受け、処刑された。

1910年 「()33併合に関する条約」(8月22日)→ 韓国併合

朝鮮(

)34を設置。

現役武官=陸海軍大将=を()35=立法・司法・行政・軍事権=とする「武断政治」を開始



日露戦争



日露戦争



明成皇后 =閔妃



安重根



・日英 ・日露(2) ・韓国(2) ・日本 ・大韓 ・東三 ・満州 ・旅順(2)・奉天 ・遼陽 ・大連 ・閔妃

- ・解散 ・外交 ・中立 ・義兵 ・顧問 ・突撃 ・賠償 ・統監(2) ・総督 ・安重根 ・二百三
- ・統監府 ・総督府 ・ハーグ ・サハリン ・バルチック ・ポーツマス